

市民等意向・委員意見の整理

凡例： 委員からのご意見[黒字]、 市民アンケート(30%以上)、 事業者アンケート(30%以上)、 市民ワークショップ(以外のご意見)、
市民アンケート自由意見(~ 以外のご意見)

項目		現状	残したい	改善したい 新たに創り出したい
自然景観	山地	<ul style="list-style-type: none"> ・ 妙光寺山、鏡山などの山並みがある ・ 御池と三上山との組み合わせは良い。特別な感懐はない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 向山周辺 ・ 里山景観を残したい(40.7%)(47.2%) ・ 里山の保全 ・ 大篠原に残る里山 ・ 岩谷墓地 ・ 野洲中近くの段々畑 ・ 比良山を望む田園風景 ・ 御池は今のままにしておく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森の緑の再生 ・ 『里山景観』に「建物周辺の緑化(35.8%)」のルールが必要 ・ 比良山を背景とする景観保全(電線が入らないように) ・ 里山を自然放牧場や公園等に活用すべき。ビオトープの創出
	三上山	<ul style="list-style-type: none"> ・ 野洲らしい：三上山の眺望景観(41.3%)(30.2%) ・ 我が国を代表する近江富士がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三上山の眺望景観を残したい(51.3%)(60.4%) ・ 三上山を背景とする景観の保全 ・ 各地域から見える三上山の眺望と景観 ・ 野洲川などの河川と調和した眺めを保全したい(60.2%) ・ 川田大橋から中山道野洲川橋までの間からの三上山の眺望(市三宅あたりの堤防林の保全・野洲駅周辺のマンションや大規模工場が視界に入るようになった) ・ 野洲川橋や野洲川からの眺望 ・ 田園と調和した眺めを保全したい(56.0%) ・ 三上地区の国道8号と新幹線の間からみた三上山の景観保全(新幹線北側で遊休している水車の活用) ・ 北野小校舎からの三上山の眺望(学生が誇りをもっている) ・ 御上神社や錦織寺などの神社仏閣と調和した眺めを保全したい(34.5%) ・ 琵琶湖沿岸からの眺めを保全したい(44.5%) ・ 良好な眺望ができる景観スポットの設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 『三上山の眺望景観』に「建物の高さ(33.3%)」のルールが必要 ・ 三上山の良好な眺望を形成するための周辺の建物への規制等 ・ 野洲駅からは三上山が少ししか見えない ・ 松枯れの改善 ・ どの向きから見ても三上山がきれいな景色 ・ 桜や広葉落葉樹の植栽
	琵琶湖沿岸	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白砂青松(砂浜と松並木) ・ 葦群落がある ・ 蓮池の里多目的公園・江口川親水公園は、湖岸沿いの景観の典型 ・ 吉川の内湖はゴミがない状態で管理されている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 琵琶湖沿岸の景観を残したい(44.5%)(54.7%) ・ 湖岸景観の保全 ・ あやめ、マイアミ浜は手を加えないこと(昔に比べ自然が壊れて残念) ・ 湖岸からの琵琶湖・比良山の眺望は良好。 ・ 葦群落・砂浜・松林の保全 ・ 湖岸道路からみた田園景観 ・ 夕日ヶ丘から見る琵琶湖 ・ 吉川湖岸緑地公園の保全 ・ 江口川親水公園の有効活用 ・ 三上山からの琵琶湖の眺め 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 葦群落や内湖(野田沼等)の復元 ・ 公園化をはかり眺望を楽しむ場所にすべき ・ 湖岸道路沿いの野積み・ゴミ

項目		現状	残したい	改善したい 新たに創り出したい	
自然 景観	河川	野洲川	・野洲川の豊かな水の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・野洲川沿いの景観を残したい(31.3% ↓ 39.6%) ・沿川景観の保全 ・市三宅・竹生間の北流跡地を整備して遺構として保存する ・河川敷の維持 ・市三宅の付近の旧野洲川の竹やぶ。堤の風景 ・河畔林の保全。放置林の維持 ・旧河川跡を残す 	<ul style="list-style-type: none"> ・野洲川河原の雑木材の伐採をして野洲川の中を整備 ・野洲川最後の河畔林を自然林として整備 ・吉川緑地をもっと森っぽく ・土手への花の植栽
		白野川		<ul style="list-style-type: none"> ・白野川沿いの景観(32.1%) ・改修後の「日野川の森」の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・散歩コース
		家棟川	・市内の山、川、琵琶湖へ注ぐ市内唯一の川	<ul style="list-style-type: none"> ・家棟川の景観保全(桜並木・カラジナの花) ・小南・比留田間の左岸の樹木の保全 ・河口付近は建物がなく、平坦な田園と三上山が眺望できるので今後も建物ができないように ・四季折々の風景 ・童子川の景観 	<ul style="list-style-type: none"> ・家棟川での良好な景観の形成 ・家棟川の除草
		童子川			<ul style="list-style-type: none"> ・童子川の市の中央部を流れるという立地性を活かした新たな眺望スポットの創出 ・童子川の改修・除草 ・童子川に川辺林や桜並木を ・ホタルのいるせせらぎをつくる ・桜並木をつくる
		新川			
		中の池川		<ul style="list-style-type: none"> ・中の池川から童子川への堤防の風景(桜並木、四季の風景) ・中の池川のホタルを残してゆきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・下流部から三上山の眺望が良いので河川沿いに植栽する
		光善寺川			<ul style="list-style-type: none"> ・光善寺川の竹藪の改善 ・親水空間の創出 ・ごみの清掃 ・歩道・自転車道の活用 ・遊歩道、花街道の創出 ・ふるさと農道の高木の撤去 ・河川内の除草
		天山川			
		祇王井川	・歴史的・文化的魅力がある	<ul style="list-style-type: none"> ・祇王井川沿いの景観を残したい(37.7%) ・野洲小前・生和神社前(周辺と調和した保全整備がされている) ・祇王幼稚園前から300m程度の区間(住宅と調和し、住民により維持管理がされている) ・石垣などを景観に活用すべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・祇王幼稚園前の暗渠化された箇所を改修 ・祇王井川の景観(野洲駅前から祇王学区まで) ・ホタルや魚を多く
		小河川		<ul style="list-style-type: none"> ・集落を流れる小川 	<ul style="list-style-type: none"> ・街中にせせらぎを取り戻す(野洲川の改修で水が流れなくなった) ・集落内の水が流れる水路の復活(河川改修で水が流れなくなったり、暗渠化されたりしている。)こうした水の景観は「ふるさと」の大切なイメージがある。復活が困難であっても、土手などに植栽するなどして川であることの演出が必要。 ・利便性を望む地元意向で水路が暗渠化されている。自然的な水路景観を残すためには、維持管理などの不便さを受け入れるなど、地元の意識改革が必要(琵琶湖湖岸・吉川内湖も同様)
河川全般		<ul style="list-style-type: none"> ・魚の泳いでいる川・ホタルやカウセミのいる川 ・河畔林の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ・河畔林の緑の再生(市街地内含む) ・ホタルやザリガニなどのといった象徴的なものを通した保全活動の実施 ・童子川・家棟川・間宮川、旧野洲川廃川跡の除草 ・多自然型の川づくり ・河川の清掃 		
自然全般		<ul style="list-style-type: none"> ・野洲市は、三上山を中心とした山並み、野洲川と日野川に挟まれた広大な平野、日本一の琵琶湖を有することが特徴。 ・人と自然が調和する景観 ・豊かな自然を保護・保全する 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かしたまちづくり ・緑の多いまちに 		

項目	現状	残したい	改善したい 新たに創り出したい	
田園景観	<ul style="list-style-type: none"> 野洲らしい:田園景観(33.0%) 広大な田園風景がある。(悠紀の里、柿木原、みくらの里、こがねなすにじきの里) 田園風景は気に入っている 	<ul style="list-style-type: none"> 田園景観を残したい(38.6%)(37.7%) 錦織寺の伽藍を含む田園風景 家棟川河口付近の田園地帯が良い 中主からの野洲・比良方面の田園風景は雄大 中主・比留田・野田・安治、菖蒲周辺の美田を大切に 住宅の乱立の抑制 古くからある田園景観 四季折々の田園風景 カントリーエレベーターは派手にならないように びわこ学園横の田園風景 田んぼが宅地化しないように 	<ul style="list-style-type: none"> 田園の広がりの中にある大規模建築物の景観への配慮が必要(高さ・幅・色彩) 野洲学区の西林寺近くの石仏のある景観に大規模な建物が邪魔になる 田畑に菜の花・れんげ・ひまわりを植える 仁保橋周辺の景観 	
集落景観	<ul style="list-style-type: none"> 野洲らしい:田園と調和した集落景観(31.9%) 	<ul style="list-style-type: none"> 田園と調和した集落景観を残したい(34.5%)(35.8%) 旧中主での県の「近隣景観形成協定」の取組 集落内の水辺 統一感のある瓦屋根 	<ul style="list-style-type: none"> 集落内の通過交通の排除 集落内の道路を茶色などにできないか 	
歴史・文化景観	歴史・文化全般	<ul style="list-style-type: none"> 神社仏閣(錦織寺、兵主大社、御上の森、各字の神社仏閣)がある 旧中山道・旧朝鮮人街道がある 	<ul style="list-style-type: none"> 神社仏閣や社寺林の景観を残したい(53.7%)(62.3%) 兵主大社周辺の景観(参道の松林) 神社・寺院の伝統行事の継続及びPR(屯倉神社のすもう) 各地域の神社仏閣(大笹原神社、長島の神社、国主神社、春日神社、薬師寺、岩蔵寺、御上神社、妙光寺山南東にあるお不動さん、菅原神社、妓王寺) 歴史を積極的に組み入れる 兵主大社の参道松並木・森 錦織寺の門前や周辺の景観 鎮守の森の保全(行事神社等) 野田の近くにあるヴォーリス建築 古墳(大岩山古墳群) 古い家・蔵・小屋、細い道の保護 	<ul style="list-style-type: none"> 『神社仏閣や社寺林の景観』に「建物周辺の緑化(34.5%)(37.7%)」のルールが必要 重要文化財などの文化性の活用 古墳景観の保全 兵主大社から見たさざなみホール 兵主大社の庭園は国指定の名勝なので、琵琶湖から水を引いて舟を浮かべたら風情がある 歴史を市民に伝えることにより景観を大切にす(屯倉神社・朝鮮人街道と中山道の分岐点、北村季吟) 妓王寺周辺の整備 木部天神古墳周辺 永原御殿の史跡整備
	旧中山道 旧朝鮮人街道	<ul style="list-style-type: none"> 歴史的建造物と現代的建造物が混在して不揃い 	<ul style="list-style-type: none"> 旧中山道や旧朝鮮人街道沿いの景観を残したい(42.2%)(41.5%) 朝鮮人街道の桜並木の保全 中山道 風情の保全 	<ul style="list-style-type: none"> 『旧中山道や旧朝鮮人街道沿いの景観』に「建物のデザイン(30.2%)」のルールが必要 旧街道の有効活用 中山道や行畑商店街の活性化 街並みの保存にともなう、家屋の修景等への行政の支援 朝鮮人街道を「朝鮮通信使街道」など、分かりやすい名称へ変更しては 三上山の眺望を確保するために、道路を広く取り、視点場となる公園を整備するしかない 街道から見える野洲駅周辺のマンション群が景観を損ねているので、上を見ないように、案内板を充実させては 史跡への標識の設置 朝鮮人街道と中山道の分岐点にしっかりした標識が必要 中山道の復元 装飾舗装にしては
道路・鉄道景観	国道8号		<ul style="list-style-type: none"> 国道8号などの幹線道路沿いの景観を改善したい(36.6%) 『国道8号などの幹線道路沿いの景観』に「屋外広告物の大きさなど(33.3%)(37.7%)」、「建物周辺の緑化(30.2%)」のルールが必要 幹線道路の植込みの除草が必要 国道8号のつぶれた店の建物 	
	天津能登川長浜線	<ul style="list-style-type: none"> 野洲駅西側で、景観を阻害する建築が進む可能性がある 	<ul style="list-style-type: none"> ゴミの散乱の防止 沿道の広告物の改善 	
	野洲中主線	<ul style="list-style-type: none"> 交通量も少なく、田園の中の良好な景観を保つ 童子川と西河原の間に新しく電柱が建てられ残念 広々とした眺望で、野洲平野にいることを感じる 	<ul style="list-style-type: none"> JRとの交差部が開通して、交通量が増えても景観が壊れないように 虫生・木部間は電柱が建っていないので維持してほしい 田園・琵琶湖・山並みがマッチしているのでこのまま残してほしい 街路樹の保全 	
	道路全般		<ul style="list-style-type: none"> 市道乙達比留田線の街路樹の保全 旧野洲川右岸道路の電柱の無い景観 野洲小学校周辺の道がきれいに舗装されている 竹生の新道の桜並木 	
鉄道		<ul style="list-style-type: none"> JR在来線・新幹線との調和 	<ul style="list-style-type: none"> 全区間を一度に規制することは難しいので、居住地域などに絞って、植栽の促進、派手な色彩の看板や建物等の立地を抑制してはどうか。沿道の居住者等が愛着を持つことが大切。(朝鮮人街道やバイパスも同様) 新たな並木道の創出 道路沿いの緑化 街路樹の手入れ 道路上の電線は景観に良くない 幹線道路沿いの緑化(大津湖南幹線) 小富士橋の塗り替え時に周辺と同化するように 野洲駅や篠原駅に公園的な大きな駅前広場があると良い 	

項目	現状	残したい	改善したい 新たに創り出したい	
公園・緑地景観		<ul style="list-style-type: none"> 希望ヶ丘公園の緑地・ダム 	<ul style="list-style-type: none"> 『公園・緑地等の景観』に「建物周辺の緑化(35.4%)(37.7%)」のルールが必要 シンボルとなる樹木の植栽 竹藪の維持 木の成長を見据えた適正な植栽の実施 桜生公園の景観 公園の緑、花壇が少ない さくら緑地の桜を多く マキノのメタセコイヤ並木道のようなものを創りたい グランドゴルフ場(芝)、桜並木、公園を創りたい 	
市街地景観	野洲駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> 大規模マンションで眺望できない 駅から三上山の眺望にビルが邪魔をしている アサヒビール跡地の開発は景観への影響が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 市の玄関口として三上山の景観を守りたい 駅前のライトアップ 	<ul style="list-style-type: none"> 野洲駅周辺の景観を改善したい(38.9%)(30.2%) 『野洲駅周辺の景観』に「建物のデザイン(32.1%)」「建物の色彩(30.2%)」「建物周辺の緑化(30.2%)」「屋外広告物の大きさなど(30.2%)」のルールが必要 アサヒビール跡地は野洲市が買収することが望ましい。滋賀銀行横の地所を含めJRの駅舎に合わせた高さの和風建築としては(観光案内所を含めた多目的ビルに) 高層建築が建ってしまったので、野洲駅上に三上山を眺める待合室を作っては 自然・緑のある景観とすべき 歩道をカラー化しては パチンコ屋は景観を損ねる 高層マンションはこれ以上増やさない。高さ制限も必要 駅前にペDESTリアンデッキを作っては 緑豊かな広場とにぎわいを 乱開発の防止 駅前がさみしいので開発を望む
	中主市街地	<ul style="list-style-type: none"> 道路沿いにコンビニ・事務所が混在 四方に山容と平野が広がる 	<ul style="list-style-type: none"> 高い建物は不要(制限が必要) 中里学区に高層建築は不要(3~4階建まで) 	
	JR篠原駅周辺		<ul style="list-style-type: none"> 木造の家並 工場などは誘致せず住宅地として保全する 	<ul style="list-style-type: none"> 篠原駅周辺の景観 駅周辺の良好な住環境
	住宅地の景観		<ul style="list-style-type: none"> 計画的に整備された住宅地 富波野住宅 小篠原の区画整理地内の住宅地の景観 	<ul style="list-style-type: none"> 『計画的に整備された住宅地の景観』に「建物周辺の緑化(39.6%)」のルールが必要 新興住宅地の緑化 周辺からみたりバーサイドタウンの景観
	大規模工場 大規模公共施設		<ul style="list-style-type: none"> 野洲北中学校の校舎 無計画に大きな建物は建てない 	<ul style="list-style-type: none"> 『大規模工場のある景観』に「建物周辺の緑化(30.1%)(41.5%)」のルールが必要 公共施設で景観を損なわないように 野洲駅北側の大規模工場の建物の高さが高い・緩衝林が衰退 工場周辺の緩衝林の回復 野洲駅周辺の三上山付近の工業群 篠原にある大規模工場の景観(色・高さ) 学校などの公共施設周辺の緑化 公共建築物について大規模でも木造にしては 図書館周辺の美化
	市街地全般		<ul style="list-style-type: none"> 高い建物を沢山建たないように 	<ul style="list-style-type: none"> 守山市との境界付近(県道小島野洲線)沿いにあるピンク色の建物 大きな建物と色彩が目立ち、背景の自然と調和していないので、塗り直しや植栽により目立たないようにすべき。指導する立場の行政が先行的に取り組むことで、市民からも支持され、意識改革にもつなげる。 新たに建築するときは地域にマッチするように ダイハツの社宅を改善したい 今あるものを改善することも大切

項目	現状	残したい	改善したい 新たに創り出したい
資材置き場			・資材置き場の景観（周辺を覆うなど）
屋外広告物			・看板を規制すべき
観光・レクリエーション			・観光案内スポットの創出 ・観光スポット等を結ぶ回遊ルートの創出 ・分かりやすい地図や標識の設置
景観全般	<ul style="list-style-type: none"> ・大空、月、雲、山並み、里山、琵琶湖、河川、田畑、集落、田園、文化財、歴史街道、公共施設空間、市街地、新幹線、飛行機 ・しごと風景（伝統工芸・先端産業の工房、商業、農林水産） ・祭（新旧）催事 ・生活風景 ・生態系空間 ・四季、時間、気象、ピューポイントの移ろい ・景観に関する言葉が学校の校歌に多く出てくる ・野洲らしい景観が薄れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・今ある景観の維持・保全 ・「日本の良い景観が凝縮した景観のまち」を売りにする ・生き物や自然現象も踏まえた景観 ・個々の景観と市域全体との調和 ・自然の雄大さと人々のいとなみの調和 ・田んぼ・集落・寺院・背景の山並みとの調和 ・住んで良かったと言える景観を次世代に引き継ぐ ・景観を育てる ・野洲市の抱える課題との整合 ・景観が悪くなる景況を少なくする ・心を安定させるために景観の安定を ・絶景ポイントの設定・整備 ・お客さんに来ていただき、もてなすこと ・行政がまちづくりの方向性明確にするべき ・景観の指標値をイラスト等で示しては ・俳句、短歌を読みたくなるまちづくり ・美しい町に ・景観は長期間取組む。長続きする取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な取組みをする ・各地域の特性を活かす ・ビジョンが大切 ・市全体として、工業地・住宅地・緑地等の配分を考える ・ふるき良いものを残し、新しいものを調和させる ・景観の取組みで集客につながればよい ・五感で感じる景観 ・今の野洲には景観は必要ない ・野洲らしさを活かす ・駅前以外の今の景観を最低守る ・日常的にいごこちのいい景観に ・野洲市景観10カ所の選出 ・景観よりも住みやすいまちに
住民参加等			<ul style="list-style-type: none"> ・地区の住民と一緒に景観づくりに取り組むことのできる仕組みが必要（40.4%） ・住民、事業者、行政がともに景観について考える協議会の設置が必要（35.4%） ・住民と行政が一体となって野洲市を創りあげる ・住民に維持管理をはたらきかけ、意識改革につなげ気運を高めることが必要。市民ぐるみの努力が必要 ・住民の主体的な取組みに対する行政のサポート ・景観に関する取組について住民に情報提供するべき ・各々の学区の取組みが、市全体の調和につながる。 ・景観に対する住民の意識が高いので、清掃等を通してまちをきれいにする取組みを促す。 ・これからの街を支えていく子供達と共に取組む ・景観保全の教育が必要。（リーダーとなる人材の育成） ・将来を担う子供たちの意識を変えることが景観を良くする一番の近道 ・地域住民の意見を良く聞くこと ・自治会の積極的な参加が必要
ルール等			<ul style="list-style-type: none"> ・良好な景観を形成するための新たな規制の導入 ・色を規制するのではなく、推奨する色を設定し、徐々に協力してもらう ・経済活動を優先にするべき ・経済活動の妨げにならないルールが必要
開発指導			<ul style="list-style-type: none"> ・区画整理などをして整然とした街並みにするべき ・大きな土地が細分化されないような仕組みが必要
電柱			・電柱の無い街並みは美しい
維持管理			・美化活動、樹木の剪定、不法投棄の処理